

島根県隠岐郡島後地区における成人病予防コ
ホート研究（その8）
（小児期からの成人病予防に関する研究）

森尾眞介¹⁾，牧野由美子²⁾，岡本直幸³⁾

- 1) 高知県土佐清水保健所
- 2) 島根県西郷保健福祉センター
- 3) 神奈川県立がんセンター臨床研究所

要約：1998年度（平成10年度）には、小学1年生（1992年度1.5歳児コホート）154人、小学3年生（1996年度小学1年生コホート）195人、及び中学3年生（1992年度小学3年生コホート）220人を対象とする調査が実施された。

1. 研究方法

島根県隠岐郡島後地区の1998年度（平成10年度）小学1及び3年生、及び中学3年生全員（各々154、195、220人）に対し生活質問票調査及び身体検査を実施した。また小学3年生及び中学3年生の希望者に対しては血液検査を実施した。

2. 研究結果

生活質問票調査及び身体検査は対象者全員の回答が得られた。血液検査の希望者は小学3年生で189人、中学3年生で188人であった。今年度の調査により、島後地区の全6コホートで2回以上の断面調査が実施されたこととなる（表1）。

3. 考察

今年度は血液検査の検体数が377と例年の約2倍となった。そのため調査の実施に時間を要し、解析は出来なかった。これは今後の課題である。昨年度の調査より、調査対象者を追跡可能な率は3年間で約70～90%、6年間で約70%の数値が得られた。今年度のA、E、及びFコホートの調査対象者でも同程度の数値が期待される。今後は、島後地区での調査を一時中止し、個人の生活様式、身体状況、及び血液検査成績の時間的変化を解析することが必要である。また、これらコホートの構成員が成人病好発年齢になる時に、各構成員に対し身体状況等の追跡調査を実施することが望ましい。

表1 島後地区6コホート調査数、年別

コホート名	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年
Aコホート	232(小3)	185(小6)	220(中3)
Bコホート	215(小1)	...	209(小3)	172(小6)	...
Cコホート	...	248(小6)	229(中3)
Dコホート	...	172(3歳)	168(小1)	...
Eコホート	178(小1)	...	195(小3)
Fコホート	142(1.5歳)	...	154(3歳)	154(小1)

注1：()内は年齢または学校年を示す。

注2：…は数値の存在しないことを示す。

↓ 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 ↓
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

要約:1998年度(平成10年度)には,小学1年生(1992年度1.5歳児コホート)154人,小学3年生(1996年度小学1年生コホート)195人,及び中学3年生(1992年度小学3年生コホート)220人を対象とする調査が実施された。